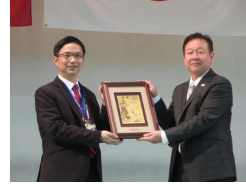




西松高級中學校（台湾・台北市）訪問団来校

4月19日（水） 昨年12月27日にオンラインによる姉妹校締結式を行った西松高級中学校の林昇茂校長をはじめ、先生、生徒合わせて40名の訪問団が来校されました。2限目、体育館で行われた歓迎セレモニーでは、まず、本校の松本校長から「姉妹校締結後の記念すべき第1回の訪問です。生徒の皆さんは、本日は時間の許す限り、異文化交流を楽しむと共に、これから相互理解を深めていってほしいと思います。姉妹校となった両校が蒔いた『友情』という名の種を、これから時間をかけて、協力しながら大切に育てていきましょう。」と歓迎の言葉を述べ、林昇茂校長は、「今日の交流を通して、本校の学生が、今まで学習していなかったことなどたくさん吸収できれば幸いです。」と述べられました。

その後、生徒代表の挨拶、両校の校長による記念品の交換と続き、本校からは学校紹介、合唱部による両校の校歌の披露、吹奏楽部の演奏が、また、西松高級中学校からは3グループの華麗なダンスが披露されました。3限目から昼休憩を挟んで5限目まで、2・3学年と中学のクラスに入って生徒同士の交流会を行いました。



新入生歓迎会開催 ～ようこそ向陽～

4月24日（月）に新入生歓迎会を県民文化会館で開催しました。演劇部のオリジナル作品「ようこそ、ホテルルミエールへ！」の上演、バトン部の音楽に合わせた力強いダンス、邦楽部の琴の優雅な演奏、合唱部の美しいハーモニーとミュージカル、最後は吹奏楽部の繊細かつ迫力のある演奏などそれぞれ素晴らしい発表で新入生を歓迎しました。コロナ対策が緩和され、今年は保護者の入場も可能となりましたが、感染対策のため、発声は行わず拍手で各部の熱演に賛辞を送りました。全力で表現する先輩方の姿に新入生は大いに刺激を受け、これからの学校生活に期待を膨らませたことと思います。



生徒会役員選挙 ～新しい向陽のリーダーを選びました～

4月28日（金）、授業終了後、生徒たちは体育館に集合し、生徒会役員候補者の立ち会い演説会を行いました。今回は、役員定数に対し、定数どおりの立候補であり信任投票になりました。

選挙管理委員の司会で、候補者たちがよりよい学校生活に向けてそれぞれの思いを生徒たちに訴え、生徒たちも真剣に演説を聴いていました。演説会の後、教室に戻って投票し、即日開票され、5月1日に結果が公表されました。新しい役員のみなさん、活気ある学校生活を送るために頑張ってください。

会 長：山本 宮（2年）	書 記：井端 加奈（2年）	花岡 翼（2年）
副 会 長：林 亜依（2年）	林 瞬志（1年）	会計監査：采女 茉奈（2年）
会 計：池田 智哉（2年）	西垣 陽詩（2年）	福山 蒼真（2年）

県高校総体壮行式・文化部大会紹介 ～頑張れ!! 向陽生!!～

5月19日（金）、1学期中間考査終了後、体育館に集合して5月下旬から6月上旬にかけて県内各地の会場で行われる県高校総体の壮行式と、文化部が出場する大会の紹介がありました。

まず、吹奏楽部の伴奏にのせて生徒全員で校歌を斉唱した後、各クラブのキャプテンが決意表明を行いました。その後、松本校長から「先生や外部コーチの指導や保護者の方の支えなどを『向陽』のユニフォームをまとった皆さんが背負っている。大会では、向陽の生徒として堂々と戦ってきてくれることを期待しています。」と、また、山本生徒会長からは「支えてくださっている人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、それぞれの目標に向かって精一杯戦っててください。」と激励の言葉がありました。ソフトボール部の辻脇キャプテンからは「指導して下さった先生方に感謝し、これまで一緒に練習してきた仲間と応援して下さる方々の思いに応えられるよう精一杯力を出し切りたいと思います。」とお礼の言葉が述べられ壮行式は終了しました。その後、7月上旬にフランス・ボルドーで開催される「ロボカップジュニア2023」に出場する物理部、チームRememberの岸田君から「私達のチームにとってはラストチャンスになりますので、今度こそは優勝してきたいと思います。」と力強い決意の言葉が述べられました。